

選定する技術・工法（案）

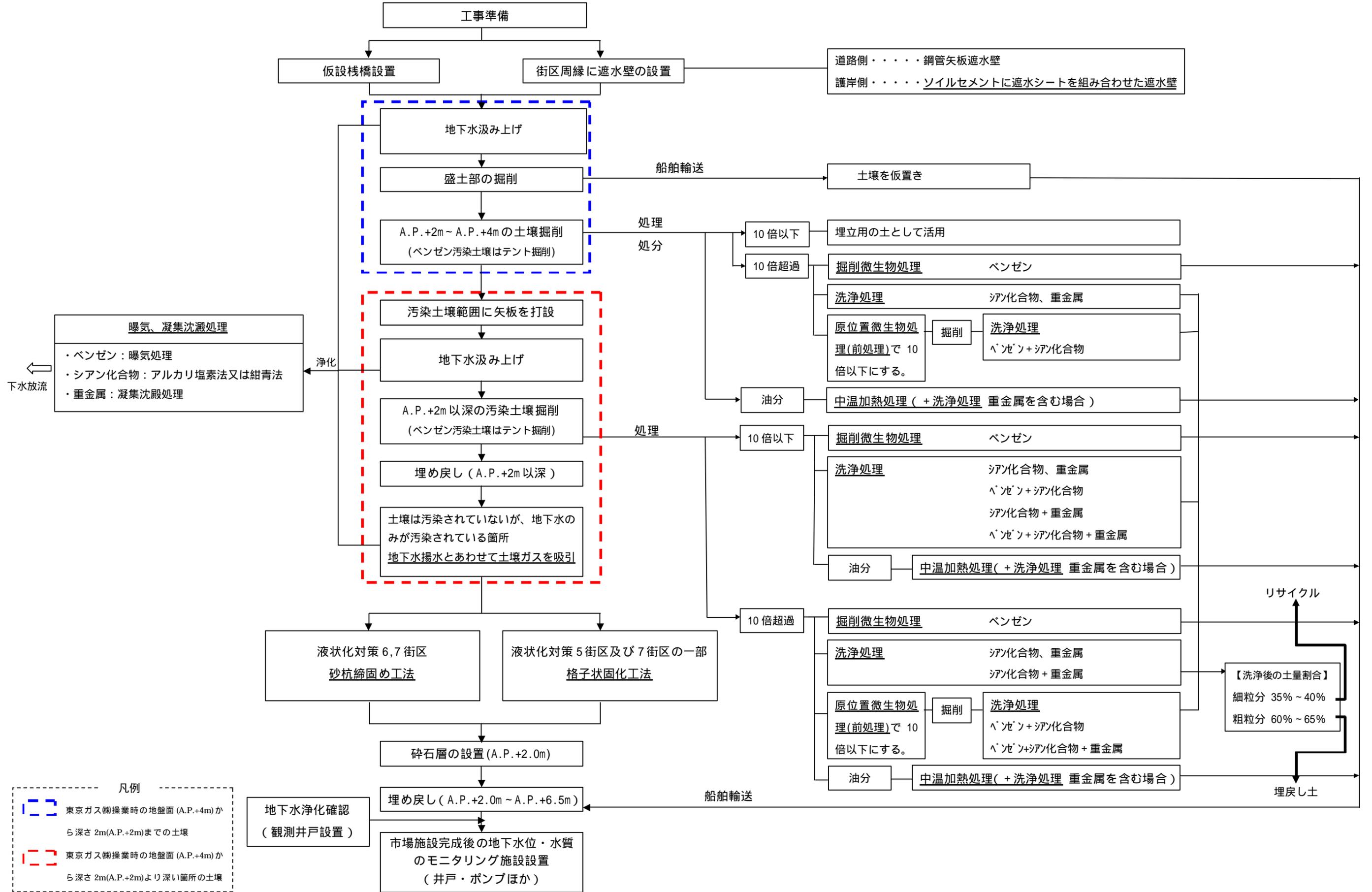
各委員が推奨した技術・工法で全体計画を策定した。選定する技術・工法（案）を 3-2 頁、選定する技術・工法（案）を組み合わせた全体計画のフロー図を 3-3 頁、経費・工期を 3-4 頁に示す。

【選定する技術・工法（案）】

工種	選定する技術・工法（案）		該当する提案件数	
	技術・工法	内容	S 評価	A・B 評価
遮水壁設置	ソイルセメントに遮水シートを組み合わせた遮水壁	現地の土とセメントを混合させて作るソイルセメントと遮水シートを組み合わせて遮水壁を築造。		
汚染地下水	浄化	地下水揚水とあわせて土壌ガスを吸引		
	処理	曝気、凝集沈澱処理		
汚染土壌処理	微生物処理	前処理として原位置で処理		
		掘削し処理		
	中温加熱処理			
	洗浄処理			
液状化対策	砂杭締固め工法			
	格子状固化工法			
市場施設完成後の地下水管理システム	無線と有線を利用した管理システム			

評価の件数については、精査中。

【選定する技術・工法（案）を組み合わせた全体計画フロー図】



【選定する技術・工法（案）を組み合わせた全体計画の経費及び工期】

工種		内容	経費 (億円)
調査費		土壌、地下水の詳細調査 環境確保条例 117 条調査ほか	
街区周縁に遮水壁設置		道路側：鋼管矢板 護岸側：ソイルセメントに遮水シートを組み合わせた遮水壁	
建物の周囲に止水矢板設置		全域で地下水を一気に浄化、鋼矢板打設不要	
盛土の掘削、運搬、仮置き			
汚染地下水処理	浄化	地下水揚水とあわせて土壌ガスを吸引	
	処理	曝気、凝集沈澱処理	
土壌の掘削、運搬		汚染状況を詳細に把握、工事手順を精査	
汚染土壌処理		掘削し微生物処理	
		中温加熱処理	
		原位置微生物処理（前処理）+ 洗浄処理	
		洗浄処理	
		埋立用の土として活用	
液状化対策		砂杭締固め工法	
		格子状固化工法	
砕石層設置		AP2.0m 付近に砕石を設置（厚さ 50 cm）	
埋め戻し		仮設プラントでの処理により、浄化した後の土壌を埋め戻し土に利用	
地下水浄化確認		モニタリング井戸設置、水質確認	
地下水管理		無線と有線を利用した管理システム	
経費合計			
工 期			

汚染土壌処理費、埋め戻し材料費、運搬費について、精査中である。